

(参考様式2) 社会資本総合整備計画(防災・安全交付金) 事後評価書

平成 28 年 3 月 31 日

計画の名称	16 史都「平泉」を訪れる観光客と平泉町民が安心して利用できる道づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	平泉町
計画の目標	観光客と地域住民が安全、安心して利用できる道路環境整備		

観光客と地域住民が安全、安心して利用できる道路環境整備

計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路の歩道整備率</li> <li>・ 要対策箇所舗装修繕率</li> <li>・ 橋梁の点検及び長寿化計画率</li> </ul>
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
歩道整備済延長 / 通学路延長 × 100%	36.6%	53.5%	70.4%	
舗装修繕延長 / 要対策箇所延長 × 100%	0.0%	100.0%	100.0%	
長寿命化計画策定箇所数 / 橋梁全箇所数 × 100%	0.0%	0.0%	100.0%	

全体事業費	合計 (A + B + C)	1,070百万円 493百万円	A	1,058百万円 485百万円	B	0百万円 0百万円	C	12百万円 8百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	1.2% 1.6%
-------	-------------------	--------------------	---	--------------------	---	--------------	---	---------------	-------------------------------	--------------

上段：計画 下段：実施

事後評価

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
平泉町建設水道課内において実施。	平成28年3月
	公表の方法
	平泉町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
16-A-2	道路	一般	平泉町	直接	-	市町村道	公安	(他) 中学校線 志羅山工区	L= 799m W=9.5 L= 799m W=9.5	平泉町						267 262	
16-A-3	道路	一般	平泉町	直接	-	市町村道	公安	(1) 祇園線 祇園工区	L=1,570m W=9.5 L=1,570m W=9.5	平泉町						940 106	
16-A-5	道路	一般	平泉町	直接	-	市町村道	修繕	(1) 沿岸線 他	L=4,500m L=4,500m	平泉町						108 108	
16-A-6	橋梁	一般	平泉町	直接	-	市町村道	修繕	橋梁修繕	対象橋梁数 N=2橋 対象橋梁数 N=5橋(設計)	平泉町						10 9	
											合計	1,058 485					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業													上段：計画		下段：実施		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
16-C-1	計画策定	一般	平泉町	直接	-	計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	橋梁点検及び計画策定 橋梁点検及び計画策定							12		
合計													12	8			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> <li>町道の要対策箇所の舗装修繕事業では、走行環境が向上し、安全性が確保された。</li> <li>橋梁の点検及び計画策定事業では、町道橋の劣化状況が把握でき、長寿命化の修繕計画を策定することができた。</li> </ul>									
定量的指標の達成状況				通学路の歩道整備率を36.6%(H22)から38.2%(H26)に増加		最終目標値	70.4%	目標値と実績値に差が出た要因	・16-A-3祇園線祇園工区において、用地取得に時間を要し、当初計画で想定していた事業進捗に遅れが生じたため。				
				最終実績値	38.2%								
				町道の要対策箇所の舗装修繕率を0%(H22)から100%(H26)に増加		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因					
				最終実績値	100%								
				町道橋の長寿命化計画策定率を0%(H22)から100%(H26)に増加		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因					
				最終実績値	100%								
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				・運転者にとって、走行しやすい道路環境が整備されたため、平泉町全体の事故件数が減少した。									
3. 特記事項(今後の方針等)													
・引き続き事業を継続していくことで、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	16 史都「平泉」を訪れる観光客と平泉町民が安心して利用できる道づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	平泉町

